ニッポン美人化計画

Text: Ryoko Kobayashi

MAKE-UP: UDA

MISSION
84
2017.5

PHOTO: Taro Mizutani (BE NATURAL)
STYLING: Dai Ishii
HAIR: KANADA (LAKE TAJO)

赤リップと同じくらいのインパクトは、立体感でつくれます。「じゃなきゃダメ」な思い込みも、ちょっとしたアイデアですっきり解消。

ドレス ¥212,000(ヴェトモン | リアト エタージュ)

今月のミューズが生まれるまで

清水 遥さん
「Cav Empt」ショップスタッフ
2017. 2. 7 at Meguro
Photo: UDA

赤リップが定番の清水さん。聞けば、「強い色のポイントがないと顔がぼやけて見えそう」という不安があるからだとか。そんな彼女に、「それはきっと思い込み。似合うメイクはもっとある」と、UDAさん。

「顔をくっきり見せたいなら、方法はほかにもいろいろ。今回は、やわらかい色使いで試してみましょう」(UDAさん)

そこでベースに使ったのは、ツヤをもたらすフェイスパウダー。顔の高い位置にさっと塗ることで、顔立ちに奥行きを出して立体感をプラス。さらに注目したのは、アイブロウ。

「彼女の場合、眉頭の下を足して顔の中央にテンションを。ベースメイクと眉、2つのポイントで顔が引き締まります」(UDAさん)

こうすることで、ヌーディカラーのみの目元と斜で十分。

「得意なメイクをひとつでも2つでも増やすこと。それだけで、もっと自由になれる気がします」(UDAさん)

肌は下地とクリアなパウダーのみ。そのうえで、眉の上のライン、鼻筋、頬の高い位置に艶やかなパウダー(1)をひと刷毛さっと塗り、メリハリを出す。アイホールにコーラル(2)を塗り、上瞼のキワに細くブラウンを入れる。今回、アイラインは使わずに、睫毛に黒のマスカラを塗ってアイメイクは完成。眉は、まずグレーのパウダーを全体的にまぶして濃度を上げ、足りないところをリキッドのペンシル(5)で描き足す。清水さんの場合は、眉頭の下部分を足すことで、顔の中央に視線が集まり顔が引き締まる。唇は、ツヤで存在感を出すナチュラルカラーのグロス(4)を使用。ネイル(3)は、小指のみにコーラルを塗り、ほかはやわらかいピンクで仕上げた。

5 4 3 2 1

1: なめらかなテクスチャー。レ ベージュ プードゥル ベルミン アンソレイユ #ライト ¥6,600＊5/12発売(シャネル)
2: ミルキーなニュアンスのコーラル。インジーニアス パウダーアイズ N #21 ¥2,200＊4/28発売(RMK Division)
3: 小指に #560を使用。ヴェルニ ロング トゥニュ #560/#564 各¥3,200＊5/12発売(シャネル)
4: 濃密な質感で、ピュアな口元を演出。リップジェリーグロス #10 ¥2,200＊4/28発売(RMK Division)
5: シアーな発色が自然な仕上がり。フレーミング アイブロウ リキッド ペン #04 ¥3,000(SUQQU)

UDA

メイクアップアーティスト。雑誌・広告のファッション&ビューティ、女優やアーティストを担当するほか、舞台のメイクプランニングも手がける。本企画ではモデルハントからディレクションまで全体を統括。緻密な理論に基づく技は日々進化中。

美人化モデル募集中 ページに登場してくれるモデルさんを募集しています! お名前・住所・電話番号・年齢・職業・一言メッセージと、すっぴん&お気に入りの服を着たスナップ(上半身)各1枚をメールでお送りください。ginza.bijinka@gmail.com